

質問回答

2016年1月18日

「インド国高速鉄道に係る制度整備支援プロジェクト」

(公示日:2016年1月6日/公示番号:151076)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P14 (5)技術基準支援委員会	技術基準支援委員会に係る費用(会場費、謝金等)は本契約に含まれるのでしょうか？	含まれません。JICAが費用を負担します。
2	P16 6.業務の内容 (5) 第1回技術基準支援委員会への説明・協議 (6) 第1回合同調整委員会への説明・協議	結果をインセプションレポート案、レポートに取りまとめるとありますが、インセプションレポートは契約後半月以内の提出であり、多忙な委員に出席を依頼する会議開催日をその期間中に特定することは困難であると思われます。インセプションレポートとしての提出ではなく議事録単独での提出とできませんでしょうか？	インセプションレポート案が契約後半月以内に提出されれば、ファイナライズはその後でも構いません。
3	P17 (11)土木構造物の「技術基準・設計標準」の策定	設計計算ソフトについて、日本の設計方法を適用する場合、設計の主要部分の計算をエクセルレベルで作成することは困難と考えられます。また、設計標準の策定後にソフトを開発するためには時間的な制約があり、実現は困難と思われませんが、どのように対応すればよろしいでしょうか？	どのような期間でどのようなソフトを用いて開発可能か、代替案をプロポーザルにてご提案ください。
4	P17 (11)土木構造物の「技術基準・設計標準」の策定 P23 3. 「鉄道構造物等設計標準・同解説」を活用した土木構造	設計標準については、他の設計標準、参考図書、基準類、規格の引用を含みますので、それらの翻訳が場合によって必要となります。その場合かなりの分量となることが想定されますが、翻訳	最短で目的を達成するために翻訳が必要と考える内容をプロポーザルにてご提案ください。

	物および軌道に関する技術基準策定	範囲についてどのようにお考えでしょうか？	
5	P25 6. 現地再委託	以下の 1 項目につきましては、現地ではなく、国内での再委託にしたいと考えておりますがよろしいでしょうか？ ・「鉄道構造物等設計標準・同解説」を活用した土木構造物及び軌道に関する技術基準策定	国内再委託で構いませんが、本業務の目的に鑑み、インド政府側が受け入れ可能な基準を策定する必要があります。
6	P25 6. 現地再委託	試験盛土 3 パターンをそれぞれ別契約とありますが、別契約とした場合試験パラメータが「ブラックコットンソイル対策を含めた最適な盛土構造」だけでなく「施工者の技量」が含まれ、結果の評価が不可能になります。3 パターンを 1 つの契約(同一業者)としてよろしいでしょうか？	同一契約の方が効率的であればその旨プロポーザルにてご提案ください。

以上